

実話をもとに描く、
やさしさに満ちた
希望と再生の物語

あなたの
大切な人が認知症に
なったら？

Story

妻・真央や二人の娘と暮らす39歳の只野晃一は、充実した日々を送るカーディーラーのトップ営業マン。そんな彼に、顧客の名前を忘れるなどの異変が訪れる。下された診断は、「若年性アルツハイマー型認知症」。驚き、戸惑い、不安に押しつぶされていく晃一は、とうとう退社も決意する。心配のあまり何でもしてあげようとする真央。しかし、ある出会いがきっかけで二人の意識が変わる。「人生を諦めなくていい」と気づいた彼ら夫婦を取り巻く世界が変わっていく。

“貫地谷しほり×和田正人”で描く、
笑いと涙の夫婦の9年間の軌跡

本作は、39歳で認知症と診断されながらも、働きながら講演活動を続けている丹野智文さんの実話に基づく物語。夫と共に前を向く真央役に、連続テレビ小説「ちりとてちん」のヒロイン役で知られ、ドラマ「大奥」ほか映画・ドラマ・舞台で活躍する貫地谷しほり。夫・晃一役に、映画「THE LEGEND&BUTTERFLY」、『Winnay』など話題作への出演が続く和田正人。実力派俳優の二人が、晴れやかな感動を生み出す。

「認知症になったら人生終わり」なんかじゃない

介護の世界を描いて13万人以上の人々に感動を伝へ続ける映画「ケアニン」シリーズ制作スタッフによる本作。タイトルには、「小さな灯でも、みんなで灯せば世界はこんなにも明るくなる」という願いが込められた。本人や家族が、認知症とどのように向き合えば笑顔で生きられるのか。認知症になっても安心して暮らせる社会とは？その一つの指標となり得る作品が誕生した。

企画協力:丹野智文さん

1974年、宮城県生まれ。ネットヨタ仙台に勤務。39歳のときに若年性アルツハイマー型認知症と診断される。診断後は営業職から事務職に異動し、勤務を続けながら、不安を持っているご本人のための「おれんじドア」実行委員会代表を務める。自らの経験語る講演活動にも力を入れている。

「オレンジ・ランプ」とは

認知症のシンボルカラーのオレンジと、みんなで灯せば世界を明るく照らすことのできるランプ。この二つを組み合わせて、認知症になっても暮らしやすい社会づくりの象徴となる願いを込めたタイトルです。

貫地谷しほり 和田正人
伊藤吉村 新井理沙 水木薫 平尾あや花 安山夢子 井上研吉 池田幸嗣 金子さやか 谷田部俊 日向文 山口賢也 鈴木寛 金澤美穂
山田真実 奥田真三 山岡真菜子 志村美利 / 中塚ミズ

オレンジランプ上映会

日時:令和8年3月13日(金) 午後6時開場
午後6時30分上映予定

場所:日高博愛園しおや

お問い合わせ先 日高博愛園しおや 0738-52-7300

担当中野まで